第 415 回昭和医科大学学士会例会

（保健医療学部会主催）

2026 年 1 月 10 日（土）9：45～15：35

昭和医科大学横浜キャンパス 104 教室

1）ご自分の体調をチェックした上で，ご参加ください.
2）演者・聴講者・スタッフのマスク着用は各自の判断にお任せいたします.
3）換気のために，会場内のドアや窓を一部開けますことをご了承ください.

【学士会運営委員会・学術部担当委員】　安達太郎
【第 415 回例会・運営担当教員】　大木友美・池本英志・中澤沙織・黒山祐貴

9：45　開会の挨拶　昭和医科大学保健医療学部長　鈴木　久義

Ⅰ．9：50～11：00　座長　保健医療学部リハビリテーション学科　准教授　安田　光慶

1. 冠動脈石灰化量と微小循環障害の関連性に関する臨床的検討（修士）
保健医療学研究科　医療技術分野　古澤　由衣

2. 負荷心筋血流シンチグラフィにおける腹臥位追加撮像を実施する判断 基準となる指標の検討（修士）
保健医療学研究科　医療技術分野　大桃　真裕

3. 放射線治療における高精度照射技術拡充に向けた安全性評価の検討（修士）
保健医療学研究科　医学物理教育学分野　田島　瑞樹

4. 頭部 Computed Tomography（CT）検査におけるガントリ傾斜角度の変化に伴う線量分布の検討（修士）
保健医療学研究科　医療技術分野　松本　涉

5. 先天性心疾患患者における非造影磁気共鳴リンパ管撮像での
リンパ管描出能向上を目的とした最適エコー時間の検討（学位乙）
保健医療学研究科　医療技術分野　本寺　哲一

6. 呼吸モニタリングデバイスを用いた
左乳癌深吸気息止め照射における呼吸停止位置の変位が線量分布に与える影響（学位乙）
保健医療学研究科　医療技術分野　　岩村　航平

7. 中性子捕獲増強陽子線治療における二次熱中性子強度に関する調査（学位甲）
保健医療学研究科　医療技術分野　　下　　貴裕

11：00～11：10　　＜休憩＞

Ⅱ．11：10～12：10　　座長　保健医療学部リハビリテーション学科　教授　稲葉　康子

8. 微弱電流刺激療法とストレッチの併用が投球後の筋疲労回復に及ぼす効果（修士）
保健医療学研究科　アスレティックトレーニング分野　　黄　　駿佑

9. 高校野球選手における投球動作中の体幹非投球側傾斜角度と
体幹回旋可動性、体幹回旋時の側屈代償の関連について（修士）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　田中　大夢

10. 急性期脳卒中患者における麻痺側および非麻痺側上肢運動時の筋間コヒーレンスの解析（修士）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　江原　真人

11. 作業療法士はクライアントの作業に付随する文脈をどう捉えているのか（修士）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　戸田　成美

12. 介護予防事業の行動分析学的マネジメントの検討―生活空間と自主トレーニングの促進―（学位乙）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　岡崎　大資

13. 筋萎縮性側索硬化症における腹部隆起力の妥当性：吸気筋力・横隔膜超音波の比較（学位甲）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　大戸　恵介

12：10～13：10　　＜休憩＞

Ⅲ. 13：10～14：10　　座長　保健医療学部看護学科　教授　鈴木　浩子

14. 医療機関以外に勤務する認定遺伝カウンセラー（CGC）に求められている
役割とコンピテンシー（修士）
保健医療学研究科　遺伝カウンセリング分野　　覚井美奈子

15. A 地域在住の認知症介護経験者の認識
～認知症の方とそのご家族がその人らしく地域で安心して暮らせるために～（修士）
保健医療学研究科　医系基礎・専門・教育分野　　佐立　優香

16. Z 世代看護師における性格特性別の学習スタイルと職務ストレスに関する探索的研究（修士）
保健医療学研究科　医系基礎・専門・教育分野　　大久保詠美

17. 重度アルツハイマー型認知症患者への
臨床判断モデルを用いた高度看護実践と有効性の報告：
行動心理症状とせん妄の複合的病態を呈した症例（修士）
保健医療学研究科　専門看護師（CNS）分野　　浅水　翔太

18. 特定健診・特定保健指導の有用性の検討－中規模企業における保健指導による改善状況－
（修士）
保健医療学研究科　医療技術分野　　市川　湧子

19. リハビリテーション実績指数に影響する栄養関連因子の探索
：回復期病棟における GLIM 基準を用いた評価との関連（修士）
保健医療学研究科　医系基礎・専門・教育分野　　松井　　遥

14：10～14：20　　＜休憩＞

Ⅳ. 14：20～15：30　　座長　保健医療学部看護学科　教授　安達　太郎

20. 保健医療学部における英語コミュニケーション科目の教育実践と課題（一般）
昭和医科大学医学英語教育センター　　野田千ゑ里

21. 海外研修における学生の精神的変化の定量的分析（一般）
昭和医科大学国際交流センター　　工藤　芳子

22. 外傷性視神経症の視野による重症度分類（修士）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　妻鳥　文香

23. 糖尿病網膜症に伴う黄斑浮腫に対する
ブロルシズマブ及びラニビズマブ硝子体内投与の超短期成績の比較（修士）
保健医療学研究科　リハビリテーション分野　　小林　知世

24. 心臓血管外科手術後ヘパリン非使用下での静脈
ー静脈型体外式膜型人工肺（venovenous ECMO）における有用性と安全性の検討（修士）
保健医療学研究科　医療技術分野　　鈴木　雅展

25. 細胞性栄養膜細胞の合胞体化における微細構造および分子的変化（学位甲）
医学研究科　産婦人科学分野　　岩橋　雅之

26. 顎変形症患者における社交不安障害の特徴（学位甲）
歯学研究科　歯科矯正学分野　　松沢　喜姫

15：30～15：35　閉会の挨拶　昭和医科大学大学院保健医療学研究科長　三村　洋美

※ 保健医療学部会例会では発表が終わった演者が，次の演題で質疑することにいたします．
なお，各セクション最初の演題には，セクション最後の演者が質疑してください．他学部からの発表（演題）には、このルールは適用いたしません（今回の 20 番・21 番・25 番・26 番）．
例）1 番の演者は 2 番の演題に質疑する．7 番の演者は 1 番の演題に質疑する．

※ 一般演題・学位論文内容発表：発表 8 分ー質疑応答 2 分
1 鈴　発表時間終了 1 分前　　7 分経過時
2 鈴　発表時間終了，質疑応答開始　　8 分経過時
3 鈴　質疑応答時間終了，持ち時間終了　10 分経過時

12/23－1/6 修正対応
8 番　演題差替え、抄録本文部分修正
12 番　演題一部修正
14 番　抄録本文差替え
15 番　抄録本文部分修正